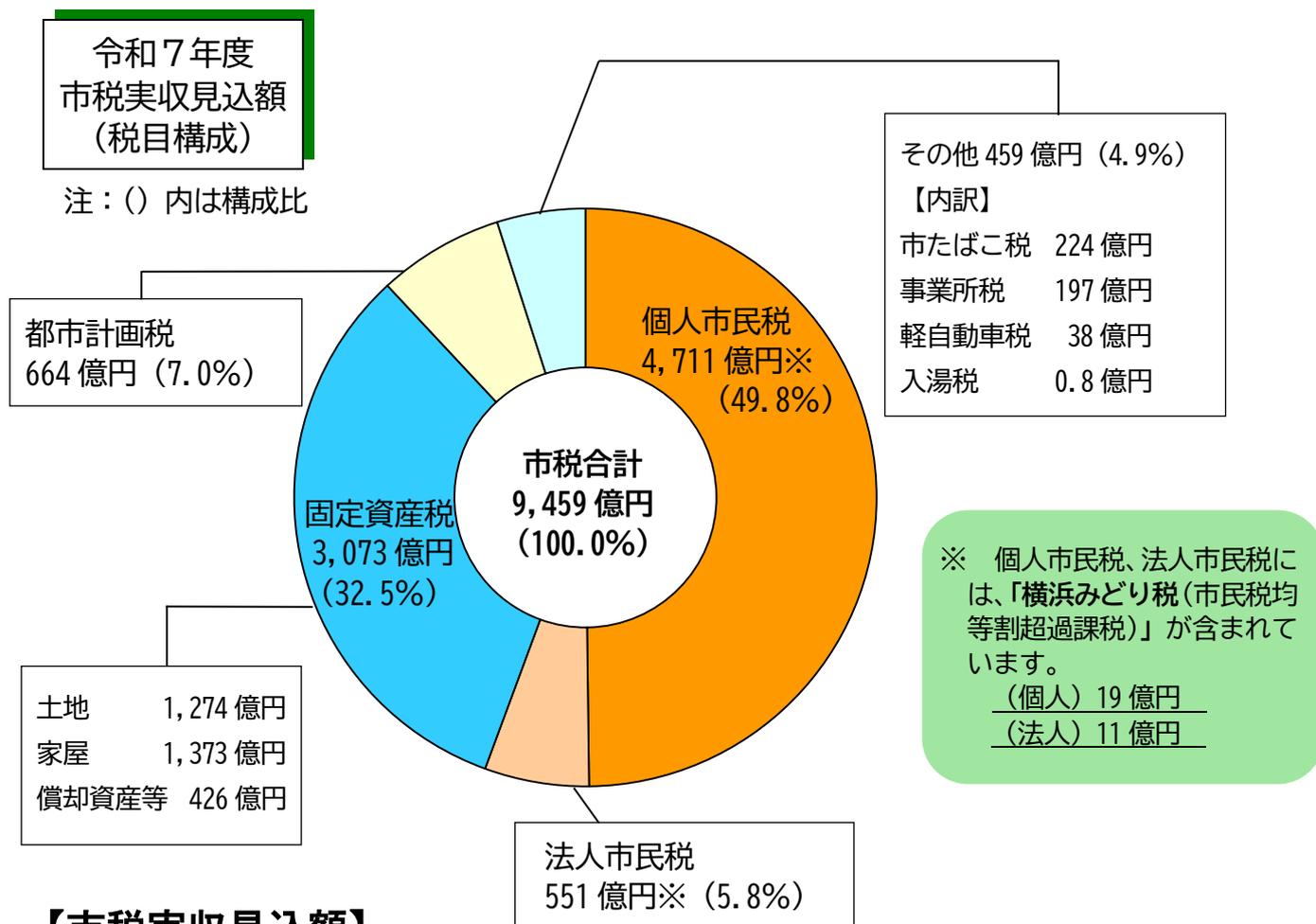


第4章 市税収入

令和7年度における市税収入（当初実収見込額）は、9,459億円としました。



【市税実収見込額】

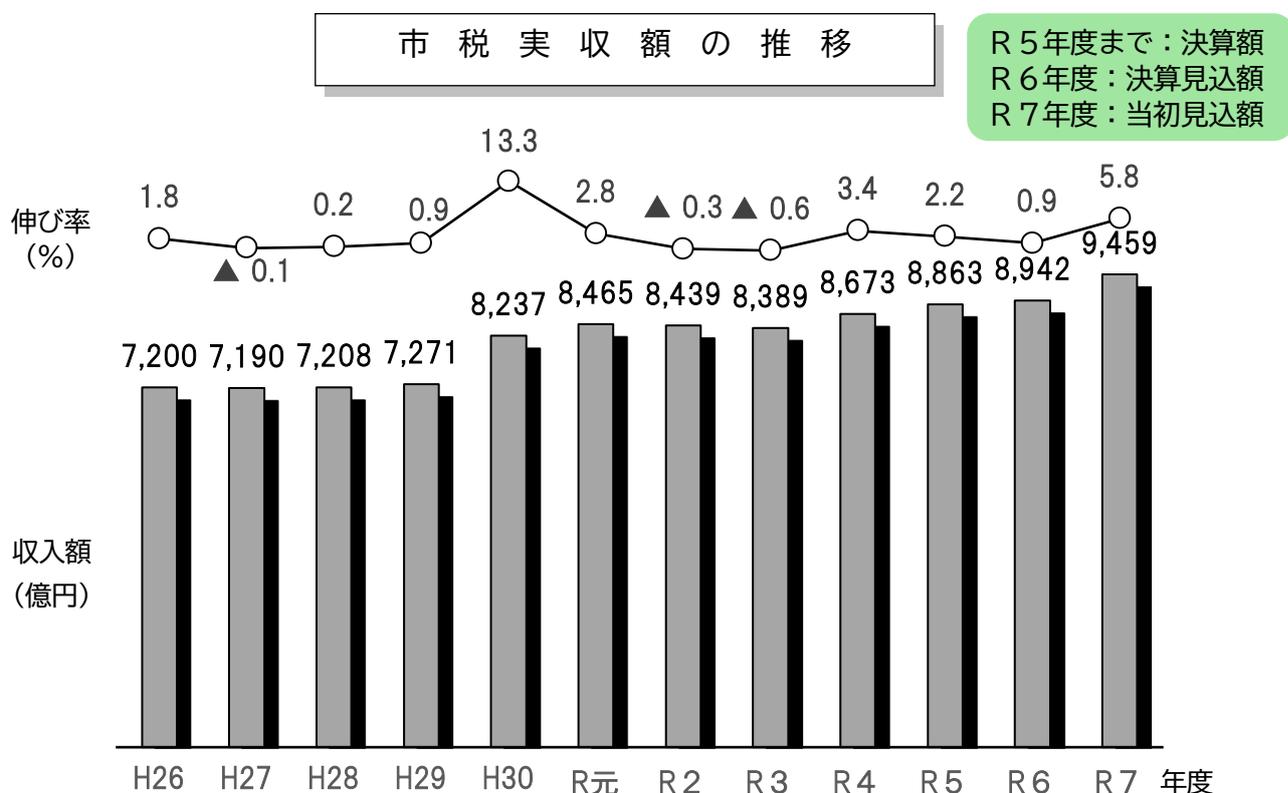
(単位：億円、%)

	令和7年度	令和6年度		令和6年度当初見込額との比較		令和6年度決算見込額との比較	
	当初見込額 a	当初見込額 b	決算見込額 c	差引 a-b	増減率 (a-b)/b	差引 a-c	増減率 (a-c)/c
市税合計	9,459	8,830	8,942	629	7.1	517	5.8
市民税	5,262	4,725	4,821	536	11.3	441	9.1
個人市民税	4,711	4,213	4,227	498	11.8	484	11.4
法人市民税	551	512	594	39	7.6	▲43	▲7.2
固定資産税	3,073	2,996	3,013	78	2.6	61	2.0
都市計画税	664	647	649	18	2.7	16	2.4
その他	459	463	460	▲3	▲0.7	▲0	▲0.1

* 数値は端数処理の関係で、合計等が合わないことがあります。

最近の市税収入の動向

令和7年度市税実収見込額（9,459億円）は、令和6年度決算見込額（8,942億円）に比べて517億円（5.8%）の増収となります。



* H30年度に個人市民税において、県費負担教職員本市移管に伴う税源移譲が行われました。

■令和7年度市税実収見込額の増減理由（令和6年度決算見込額との比較）

令和7年度市税実収見込額は、令和6年度決算見込額と比べて、517億円の増収となります。主な税目の増減理由は次のとおりです。

- 個人市民税…納税者数の増や給与の引き上げ等による増、定額減税の終了による増などにより、484億円の増収
 - ※1 ふるさと納税の税收影響額（減収額）▲325億円（令和6年度決算見込額▲298億円）
- 法人市民税…企業収益の減により、43億円の減収
- 固定資産税…土地の地価上昇の影響や家屋の新増築による増などにより、61億円の増収

■市税収入額の前年度比増減（億円）

年度	市税計	個人市民税	法人市民税	固定資産税
R3年度	▲50	▲23	▲28	▲15
R4年度	284	116	49	84
R5年度	190	90	19	64
R6年度	79	▲92	72	81
R7年度	517	484	▲43	61

* 表中の数字は、前年度決算額との差額です。（ただし、R6年度はR5年度決算額とR6年度決算見込額との差額、R7年度はR6年度決算見込額とR7年度当初実収見込額との差額となっています。）